

各位

メディアシーク、「NW-7リーダー(仮称)」エンジンを開発！

(株)メディアシーク(本社:東京都港区、社長:西尾直紀)は宅配便の配送伝票などに利用されているバーコード「NW-7」を、カメラ付き携帯電話で読取るためのソフトウェアエンジン「NW-7リーダー(仮称)」(BREW[®]版)を開発しました。

「NW-7」は、数字とA~Dのアルファベット、一部の記号が利用できる1次元のバーコードです。主に下記の用途で利用されています。

- 宅配便の配送伝票
- 図書の管理用コード
- 血液銀行の血液管理
- DPE(写真の現像)サービスの管理票
- 書留郵便使用伝票
- 各種サービスのための会員カード など

[NW-7 コードの例]



「NW-7リーダー(仮称)」を御利用いただくことで、以下のようなメリットが想定されます。

1. 携帯電話を利用するため、業務用スキャナに比べ、安価に、柔軟なシステム構築が可能です。
2. カメラ付き携帯電話を利用するので、軽量で、どなたでも簡単に使うことができます。
3. 携帯電話の通信環境を活用できるため、読取ったバーコード(NW-7)の情報を、そのままサーバに送信し、データベースなどに格納、管理、活用することが出来ます。

当社では、NW-7コードをご利用のお客様からのお問合せに応じて、それぞれのお客様のご要望に応じた、最適なシステムのご提案を行っていく予定です。

以上

◆ メディアシークロゴは(株)メディアシークの登録商標です。
◆ その他記載されている会社名及び商品名/サービス名は各社の商標または登録商標です。